



HARLEY-DAVIDSON, INC.

納入業者の行動規範



HARLEY-DAVIDSON

納入業者の行動規範

行動規範の真髄はチームワークです。 我社だけで実践
できることには限りがあります。ですから、私達の目標
実現のために、納入業者である皆様のご支援が必要です。

私達は

皆様をチームの一員と考えていますので、私達の価値観
に基づいた対応方法で接すると同時に、私達と取引関係
にある間は、その価値観に沿って行動していただくこと
を期待しています。

このパンフレットには、Harley-Davidson社の沿革や価
値観を含む弊社の詳細が記載されており、皆様や皆様の
社員の方々が「Harley-Davidson納入業者の行動規範」
の順守に役立つ特定の指針が示されています。

Harley-Davidson社の沿革



- Harley-Davidson社は、1903年にウィスコンシン州ミルウォーキー市内の38thとHighland通りの角地に立てられた約3メートルx 4.6メートルの大きさの小屋で設立されました。William D. (ウィリアム・D)、Walter (ウォルター)、Arthur (アーサー)のダビッドソン兄弟、およびWilliam S. Harley (ウィリアム・S・ハーレー)が当時利用できた最も優れたツールを使って、といっても手と創意工夫がその大部分を占めていたのですが、最初のバイクを作り上げました。
- 以来、Harley-Davidson社はいかに上手に事業を行うかについて多くの貴重な教訓を学んできました。高い品質を誇る製品のみならず、卓越した総合的な経験を提供することに専念しています。弊社の綱領は以下の通りです。

選ばれた市場区分において、幅広いバイク製品ラインとブランド製品を、バイカーおよび一般の方々にお届けし、バイクの魅力を体験していただくことによって、弊社の夢を実現します。

Harley-Davidson社の価値観

- 弊社の価値観は、事業展開における基本的なルールです。



真実を述べること
公正であること
約束を守ること
個人を尊重すること
知的好奇心を奨励すること

- Harley-Davidson社では、どのように事業を運営していくかを義務付けた企業構想にも、同じように努力を傾けています。この企業構想内で、顧客および納入業者との関係を含め、弊社の成功に欠かせないと弊社が判断する関係を重視しています。企業構想は以下の通りです。

HARLEY-DAVIDSON, INC.は、行動指向的な国際企業であり、利害関係者(顧客、納入業者、社員、株主、政府、および社会)との相互利益的な関係を継続的に向上することに専念する企業リーダーです。

納入業者の行動規範

- Harley-Davidson社の納入業者として、皆様が、弊社の価値観に忠実であること、さらにHarley-Davidsonファミリーの全員が同様にそれらに忠実であるよう支援することを期待されています。
- 皆様のお役に立てるよう、「納入業者の行動規範」という特定の基本理念を作成しました。

納入業者の行動規範

- **守秘義務**

- 家庭内の秘密が家庭に留まるのと同様に、企業内の秘密は企業に留まります。弊社は、Harley-Davidson社の納入業者が、事業の一部ではなく、Harley-Davidsonファミリーの一員であると考えています。どんな家庭でもそうですが、少なくとも世間に知らせる準備ができるまでは、家庭内に留めておかねばならない秘密があります。極秘情報、知的財産、革新的なアイデアはいずれも、弊社にとって貴重な資産であり、公表すべきではありません。
- 極秘情報には、事業計画、生産工程、新規または改良デザインや製品、サービスまたはプロセス、価格設定・マーケティング戦略、発明、顧客リストなど、非公開財務情報が含まれますが、これらはほんの一例に過ぎません。特許、商標、著作権、および企業秘密を含む、知的財産権もまた貴重な資産であり、慎重に取り扱う必要があります。
- 機密的な企業情報は事業目的のみに取っておくものであって、個人や他人の利益のためのものではありません。このような情報は、弊社業務の遂行に合法的に必要な者のみに制限されなければなりません。

納入業者の行動規範

• 守秘義務

守秘義務の遂行は以下の点で弊社に役立ちます。

- ❖ 私達が述べることは時宜に応じており、一貫性があることを確実にすること。
- ❖ 機密情報の公開準備ができるまで、その情報をHarley-Davidsonファミリー内に留めておくことにより、競争上の利点を維持すること。
- ❖ 適切な企業情報の公開に関し上場企業に適用される米国証券取引法を順守すること。

さらに、米国証券取引法では、上場企業に関する非公開情報を有する者がその企業の証券を売買したり、その売買において他人を助けることが禁じられていることに注意してください。

「機密情報」を保護するという皆様に求められる責任は、取引関係の終了において消滅するわけではありません。機密情報の公開または納入業者契約に記載されている保守義務条項の終了まで、この責任は存続します。

納入業者の行動規範

- **正確な声明**

- ❖ 「真実を述べること」はHarley-Davidson社の重要な価値観のひとつです。
- ❖ Harley-Davidson社は、納入業者が自社、製品、および取引条件に関し真実で正確な情報を提供することを求めます。

納入業者の行動規範

- メール、インターネット、ボイスメールの使用

ペースの速い今日の世界において、テクノロジーは不可欠です。納入業者が送信する電子通信において弊社が求めることは、意図される受信者にとって適切であること、攻撃的または嫌がらせの言葉でないこと、法律や規制に反する言葉や情報を含まないことです。

納入業者が、Harley-Davidson社、弊社子会社、または弊社のサードパーティーの社員と通信する場合、弊社の諸方針をすべて順守し、Harley-Davidson社の価値観に沿ったやり方で行うことが求められています。

納入業者の行動規範

- **健康と安全**

Harley-Davidson社は、社員の健康と安全に全力を傾け、適用法や規制に準じて事業を運営しています。納入業者は、事故防止や健康リスクの回避を促す安全な労働環境の提供が求められています。

納入業者は、弊社のための製品製造保管施設の運営・使用について健康安全に関する適用法を実質的に順守することが要求されています。

納入業者の行動規範

- *Harley-DavidsonおよびBuellの商標の使用*

「Harley-Davidson」の名前やBar and ShieldのロゴなどHarley-Davidson商標を使用することによって、皆様がHarley-DavidsonとBuellに提供する製品に誇りを示したくなる場合があります。確かにそのようなプライドは理解できます。

しかし、Harley-DavidsonおよびBuellとの取引関係を公表できることは実にわくわくすることかもしれませんが、納入業者によるHarley-DavidsonおよびBuellの商標のいかなる使用も一般に禁止されています。

Harley-DavidsonおよびBuellの商標は極めて重要な企業資産であり、これらの資産を保護し、弊社の利益のために適切に使用されることを確実にするため、皆様の助けを必要としています。納入業者によるHarley-DavidsonおよびBuellの商標使用の申請手続についての詳細はHarley-DavidsonまたはBuellの担当者にご連絡ください。

納入業者の行動規範

- メディア通信

マスメディア、投資アナリスト、および株主は、Harley-Davidson社に関する情報の入手に熱心であることがよくあります。とくにバイクの製造に一役買っているのですから、Harley-DavidsonおよびBuellとの経験について話すのはエキサイティングなことですが、機密情報を漏らして皆様の組織やHarley-Davidson社を危機にさらさないでください。

Harley-Davidsonや、Harley-DavidsonまたはBuellとの関係について、マスメディアなどから問合せを受けたら、Harley-Davidson社のCorporate Communications (企業コミュニケーション)部に問い合わせるように伝えてください。Corporate Communications部の電話番号は(414) 343-8300です。その部署の担当者が適切なスポークスパーソンに連絡を取らせるか、または弊社がコメントまたは情報を提供するかどうかを判断します。

納入業者の行動規範

- ・ 納入業者からHarley-Davidson社員への贈答品や接待の提供

贈答品、遊興の提供

- ・ ビジネス、それとも遊びですか？ 両方の場合もあります。 関係を重視するHarley-Davidson社のようなビジネスにおいては特に、贈答品、食事、接待を提供する一部の商取引が慣例であることもあります。

納入業者の行動規範

- ・ 納入業者からHarley-Davidson社員への贈答品や接待の提供

慣習的なビジネス上の儀礼を供与または受領することは許されていますが、ビジネス関係にとって過剰であり不適切であると考えられないようにするため、従うべき一定の指針があります。

- ❖ 商用であり、費用が相応で、時間・場所・費用が適切である場合、食事の接待を受けることができます。
- ❖ 贈答品のやり取りは頻繁ではなく、贈答品の価値も控えめでなければなりません。
- ❖ 贈答品の提供は米国、地域、海外における法律に順守する必要があります。
- ❖ 贈答品は、弊社、受けとる側、または提供する側を困惑させるものであってはなりません。
- ❖ 酒類の贈答は禁止されています。
- ❖ 旅行、別荘の使用、過剰な接待の贈答は本質的に疑惑を招くので、供与・受領してはなりません。
- ❖ 現金や同等の品は、贈答品として供与・受領してはなりません。

納入業者の行動規範

- **納入業者からHarley-Davidson社員への贈答品や接待の提供**

これらの指針に反したり、不適切と考えられる過剰な贈答品好意、過剰な接待を提供された場合、Harley-Davidson社員はそのような受領を断り返却しなければなりません。

不適切な贈答品や接待を提供して、弊社社員をこのような立場に置かないようにしてください。

納入業者は、Harley-Davidson社員に贈答品、接待、サービスなどを提供する義務は一切ありません。Harley-Davidson社員、または弊社関係者に贈答品や接待の提供を強要された場合は、Harley-Davidson社 General Counsel (法務顧問)にこの出来事を報告するか、(800) 688-2316のReporting line (報告ライン)に電話し、2を押して通報してください。

納入業者の行動規範

- 不適切な支払

賄賂やリベートは違法であり、米国を含め多くの国々で刑事罰の対象となっています。 *Foreign Corrupt Practices Act of 1977*(1977年海外腐敗行為防止法、その改訂版を含む)は、特に、米国市民および米国企業、それらの役員、取締役、社員、代理人、および株主が外国官僚に対し贈賄行為を行うことを違法としています。

政府官僚、Harley-Davidson社員、または弊社代理人への贈賄、リベート、および同様の支払は、厳重に禁止されています。このような行為が地域の法律に違反しない地域においても、これは禁止されています。

納入業者の行動規範

● 利害の衝突

皆様はバイクの夢の実現のためにHarley-Davidson社と協力しているので、弊社の利害と相反したり、契約上の弊社への義務を倫理的に果たす能力を侵害するような状況、関係、または取り決めなどを避けることは重要です。

実際に利害の衝突が生じる前に、Harley-Davidson, Inc.のGeneral Counselに利害の衝突の可能性があることを報告する必要があります。

利害の衝突の可能性があっても、『Harley-Davidson ビジネス行動規範』または本規範に反しないような状況もあるかもしれません。特定の状況においては、利害衝突の免責や免除をHarley-Davidson, Inc.のGeneral Counselから入手できます。このパンフレット裏面にある電話番号でHarley-Davidson, Inc.のGeneral Counselまで連絡してください。

納入業者の行動規範

- **利害の衝突**

質問や、利害の衝突と考えられるような状況や関係について確認の必要がある場合、このパンフレット裏面にある電話番号でHarley-Davidson, Inc.のGeneral Counselまで連絡してください。利害の衝突と考えられる状況例:

- ❖ 弊社の1プロジェクトについての問題を解決するために納入業者のコンサルタントとして、夜と週末に仕事をする弊社IS専門家を納入業者は雇用しました。契約する前に、納入業者または弊社IS専門家もHarley-Davidson, Inc.のGeneral Counselに相談したり、承認を受けていません。
- ❖ 納入業者は弊社社員の子息を夏季インターンとして雇用しています。納入業者はまた、Harley-Davidson社の重大な追加サービスの契約の入札に関し競り合っており、その弊社社員はその契約の担当者であることを知っています。納入業者もその社員も弊社社員の子息を雇用する前にHarley-Davidson, Inc.のGeneral Counselに相談したり、承認を受けていません。

納入業者の行動規範

- 環境に対する責任

Harley-Davidsonが今まで築き上げてきたものを保存するため私達は日夜努力しており、同様に、将来の世代のために環境保存にも努力する必要があります。納入業者は優れた判断を下し、環境に対する責任を果たさなければなりません。

有害物質やその他の廃棄物の放出、生成、放散、廃棄を最小限に抑える際に、国際、連邦、州、および地域における環境法を順守してください。納入業者はこれらの法律を実質的に順守する決断を下すことが求められています。

- **良き企業市民**

Harley-Davidson社は、利害関係者全員に対し良き企業市民であることに誇りを持っています。弊社は、納入業者も同様に、良き企業市民であり、弊社製品の製造業者、安全性、児童労働、雇用、労働、および環境を統制するものも含め、あらゆる適用法の順守を要求しています。

さらに、納入業者は、請負業者の事業行為について理解し、請負業者についても、この行動規範に準じて事業を行うことが求められています。

弊社は、弊社の価値観およびこの行動規範を真剣に受け止めています。弊社は、納入業者との関係の基礎および不可欠な要素としてこれを認識しています。

重要な連絡先情報

ご質問がおありの場合や、納入業者の行動規範に違反する可能性のある状況を(実名または匿名で)報告する場合には、以下の番号のいずれかにお電話ください。

Harley-Davidson, Inc. – 米国内
フリーダイヤル

Reporting Line

(800) 688-2316 (2を押す)

Harley-Davidson, Inc.
Legal Department/Office of the
General Counsel
(法務部/法務顧問オフィス)

(414) 343-4148

署名の有無に関係なく、The General Counsel of Harley-Davidson, Inc., 3700 West Juneau Avenue, Milwaukee, Wisconsin 53208まで書簡をお送りいただいても結構です。